

**情報通信審議会 情報通信技術分科会 ITU部会
衛星・科学業務委員会（第12回）
議事概要**

- 1 日時 平成28年3月15日（火）14:30～15:30
- 2 場所 中央合同庁舎2号館 総務省 11階 第3特別会議室
- 3 議題
 - (1) 衛星・科学業務委員会（第11回）議事概要（案）について
 - (2) ITU-R SG7関連会合（2015年5月）の報告書（案）について
 - (3) ITU-R SG4関連会合（2015年6月）の報告書（案）について
 - (4) ITU-R RA-15及びWRC-15の結果について
 - (5) ITU-R SG7関連会合（2016年4月）への日本寄与文書（案）について
 - (6) ITU-R SG7関連会合（2016年4月）の外国等寄与文書の審議表（案）について
 - (7) ITU-R SG7関連会合（2016年4月）の対処方針（案）について
 - (8) ITU-R SG4関連会合（2016年4月）への日本寄与文書（案）について
 - (9) ITU-R SG4関連会合（2016年4月）の外国等寄与文書の審議表（案）について
 - (10) ITU-R SG4関連会合（2016年4月）の対処方針（案）について
 - (11) その他
- 4 配付資料
 - 資料 衛・科-12-1 衛星・科学業務委員会（第11回）議事概要（案）
 - 資料 衛・科-12-2 ITU-R SG7関連会合（2015年5月）の報告書（案）
 - 資料 衛・科-12-3 ITU-R SG4関連会合（2015年6月）の報告書（案）
 - 資料 衛・科-12-4 ITU-R RA-15会合（2015年10月）の結果について
 - 資料 衛・科-12-5 WRC-15会合（2015年11月）の結果について
 - 資料 衛・科-12-6 ITU-R SG7関連会合（2016年4月）への日本寄与文書（案）
 - 資料 衛・科-12-7 ITU-R SG7関連会合（2016年4月）の外国等寄与文書の審議表（案）
 - 資料 衛・科-12-8 ITU-R SG7関連会合（2016年4月）の対処方針（案）
 - 資料 衛・科-12-9 ITU-R SG4関連会合（2016年4月）への日本寄与文書（案）
 - 資料 衛・科-12-10 ITU-R SG4関連会合（2016年4月）の外国等寄与文書の審議表（案）
 - 資料 衛・科-12-11 ITU-R SG4関連会合（2016年4月）の対処方針（案）

- 参考資料2 ITU-R SG7会合（2016年4月）の開催案内
参考資料3 ITU-R SG7関連会合（2016年4月）の開催案内
参考資料4 ITU-R SG4会合（2016年4月）の開催案内
参考資料5 ITU-R SG4関連会合（2016年4月）の日本代表団一覧（予定）
ITU-R SG7関連会合（2016年4月）の日本代表団一覧（予定）
参考資料6 今後のITU-R SG4及びSG7関連会合の開催予定
参考資料7 衛星・科学業務委員会 構成員名簿

5 出席者（敬称略、順不同）

主 査：加藤 寧

構 成 員：藍沢 志津、雨宮 明、稲村 賢治、加保 貴奈、河合 宣行、小城
良友、佐藤 祐子、徳永 恭子、橋本 明、花土 ゆう子、日野
和恵、山中 幸雄

関 係 者：岩間 司、神原 浩平、鈴木 陽一、勘角 幸弘、植田 由美、竹林
康雄

事 務 局：内藤 課長、武馬 課長補佐、奥井 国際係長、柴田 国際係官

6 議事概要

開会に際し、主査から、構成員に加え関係者も専門的立場から審議に参加するとの説明があった。

(1) 衛星・科学業務委員会関連WG審議報告

参考資料1に基づき、河合構成員（衛星業務WG主任）から、衛星業務WGの活動報告がなされた。

(2) 衛星・科学業務委員会（第11回）議事概要について

資料 衛・科12-1に基づき、衛星・科学業務委員会第11回会合の議事概要（案）について事務局から説明があり、特段の意見がある場合は、事務局あて連絡することとなった。

(3) ITU-R SG7関連会合及びSG7会合（2015年5月）の報告書（案）について

平成27年5月20日（水）から5月26日（火）まで開催されたWP 7A、WP 7B、WP 7C、WP 7D及びSG 7会合について、資料 衛・科12-2に基づき、事務局から報告があった。

特段、質疑なし。

(4) ITU-R SG4関連会合及びSG4会合（2015年6月）の報告書（案）について

平成27年6月10日（水）から6月26日（金）まで開催されたWP 4A、WP 4B、WP 4C及びSG 4会合について、資料 衛・科12-3に基づき、事

事務局から報告があった。

特段、質疑なし。

(5) ITU-R RA-15会合（2015年10月）及びWRC-15会合（2015年11月）の報告書（案）について

平成27年10月26日（月）から10月30日（金）まで開催されたITU-R RA-15会合及び平成27年11月2日（月）から11月27日（金）まで開催されたWRC-15会合の結果について、資料 衛・科12-4及び資料 衛・科12-5に基づき、事務局から報告があった。

特段、質疑なし。

(6) ITU-R SG7関連会合（2016年4月）への日本寄与文書（案）について

WP7Aへ1件、WP7Cへ2件、合計3件の日本寄与文書（案）について審議がなされ、WP7Cへの2件の寄与文書（案）については承認された。WP7Aへの寄与文書（案）については、開催後、事務局との調整により、寄与文書（案）は取り下げることとなった。

- ・ 勧告ITU-R TF. 768-7 「標準周波数と時刻信号」 Annexの改定提案 (7A/J-1)

資料衛・科12-6-1に基づき、岩間氏より説明があった。

主なやり取りは、以下のとおり。

橋本構成員：勧告TF. 768-7について、本文中にAnnexが見当たらない。

岩 間 氏：Annexの内容はITUのデータベースになっており、ホームページに掲載されている。WP7A会合において、更新の有無を確認している。

橋本構成員：その場合は、勧告の改訂ではなく、データベースの変更ではないのか。

岩 間 氏：データベースの変更である。この場合、ITUにどのように提案すればよいか。

橋本構成員：提案部分が勧告に含まれていなければ、勧告改訂の必要がないのでWP7Aでの合意の後のSG7での合意や、郵便投票等の、勧告案承認のための手続は不要である。

岩 間 氏：日本に、米国が所有する廃止された局があり、この局の記載の削除の提案もしたいのだが、タイトルはどのようにすればよいか。

橋本構成員：WP7Aの議長やカウンセラーに相談するのがよい。Draft revision of recommendationではなく、Proposed updating of the information of the databaseという主旨で入力すれば、WP7Aでの合意がとれれば、SG7での

合意やその後の郵便投票手続は不要である。また、依佐美送信所についてどのような状況か。

岩間氏：米国が管理している送信所で、日本国内にあるが、1993年に廃止されている。

橋本構成員：データベースの管理はどこが行っているのか。

岩間氏：WP7Aのラポーターグループが行っている。

橋本構成員：米国が所有する送信所の削除の提案であっても、データベースはITUで共有されているので、堂々と提案できる。今回の勧告の改訂案だと少々主旨が異なる。

加藤主査：今の議論を踏まえて、提案の方法等について確認をすべき。

岩間氏：事務局と調整する。

- ・ 新勧告草案ITU-R RS. [EESS_RNSS_METH]への修正提案(7C/J-1)

資料衛・科12-6-2に基づき、勘角氏より説明があった。

特段の質疑なし。

- ・ 新報告草案ITU-R RS. [EESS-RNSS]への修正提案(7C/J-2)

資料衛・科12-6-3に基づき、勘角氏より説明があった。

特段の質疑なし。

(7) ITU-R SG7関連会合（2016年4月）の外国等寄与文書の審議表（案）について

平成28年3月14日時点で公表されている外国入力文書の審議表（案）について、資料衛・科12-7に基づき事務局から説明があり、承認された。

(8) ITU-R SG7関連会合（2016年4月）の対処方針（案）について

対処方針（案）について事務局から資料衛・科12-8に基づき説明をし、対処方針（案）に基づき対処することが承認された。

主なやり取りは、以下のとおり。

雨宮構成員：WP7Aに入力する資料衛・科12-6-1の寄与文書について、データベースの更新とのことで寄与文書を入力しないこととした場合については、WP7Aの対処方針（案）の「寄与文書が適切に反映されるよう対処する」旨の記載を削除すべき。

事務局：反映する。

(9) ITU-R SG 4関連会合（2016年4月）への日本寄与文書（案）について

WP4Aへ2件、WP4Bへ3件、合計5件の日本寄与文書（案）について審議がなされ、5件の寄与文書（案）が承認された。

- ・ 無線通信局長への短信案（4A/J-1）
資料衛・科12-9-1に基づき、稲村構成員より説明があった。
特段、質疑なし。
- ・ レポートITU-R BO.2019改訂案（4A/J-2）
資料衛・科12-9-2に基づき、神原氏より説明があった。
特段、質疑なし。
- ・ 新レポート草案ITU-R BO.[UHDTV-SAT EXP]（4B/J-1）
資料衛・科12-9-3に基づき、鈴木氏より説明があった。
特段、質疑なし。
- ・ 新勧告案 ITU-R BO.[UHDTV_TRANSMISSION]（4B/J-2）
資料衛・科12-9-4に基づき、神原氏より説明があった。
特段、質疑なし。
- ・ ITU-R M.[PERF-INTEG-MSS]の新勧告/報告草案に向けた作業文書の改訂提案（4B/J-3）
資料衛・科12-9-5に基づき、植田氏より説明があった。
主なやり取りは、以下のとおり。

橋本構成員：研究課題は、SGで承認することはできないので、寄書本文中、Introductionの項目中の2行目の「This PDNQ was published as a new Question (Question 291/4) after the approval at ITU-R Study Group 4 meeting in July 2014.」という記載について、after以降を削除すべき。

植 田 氏：反映する。

(10) ITU-R SG4関連会合（2016年4月）の外国等寄与文書の審議表（案）について

平成28年3月14日時点で公表されている外国入力文書の審議表（案）について、資料 衛・科12-10に基づき事務局から説明があり、承認された。

(11) ITU-R SG4関連会合（2016年4月）の対処方針（案）について

対処方針（案）について事務局から資料 衛・科12-11に基づき説明をし、対処方針（案）に基づき対処することが承認された。

以上